



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第41号(2008年12月15日)



キングダム・タワー

サウジアラビアの首都、リヤドにはひとときわ高く、ユニークなデザインで目を引く建物が建っています。これが、リヤドのランドマークとして人々に親しまれているキングダム・タワーです。

総工費約7,000億円をかけて2002年に完成した高さ296m(横浜のランドマークタワーと同じ高さ)のこの超高層タワーは、「アラビアのパフェット」としても知られるサウジアラビアの大富豪、アルワリード・ビン・タラル王子率いる投資会社キングダム・ホールディングスの本拠地であると同時に、5つ星ホテルのフォーシーズンズホテルや店舗、オフィスなどが入居する巨大複合ビルです。ちなみに、最上階の栓抜きのような形をした部分は地上99階の展望台となっており、ここからは今まさに変貌を遂げつつあるリヤドの街全体を一望することができます。

また、リヤドのもう一つのシンボル、ファイサリヤ・タワーも非常にユニークな形をしており、こちらのタワーには同じく5つ星のローズウッド・ホテルなどが入っています。

(ミドル・イーストウッド)



キングダム・タワー



ファイサリヤ・タワー



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



FIFAクラブワールドカップ

世界6大陸のサッカークラブチーム世界一を決める、FIFAクラブワールドカップ2008が、2008年12月11日に東京の国立競技場で開幕しました。大会は12月21日までの11日間に亘って行われ、アジア、アフリカ、北中米、南米、オセアニア、ヨーロッパの各地域のリーグで優勝した王者が、クラブチーム世界一を目指して熱戦を繰り広げます。ちなみに、日本からは2008年アジア王者のJリーグ ガンバ大阪が出場します。



FIFAクラブワールドカップは2000年に創設され、2005年から今年行われる2008年大会までの4大会を日本で開催してきました。なお、今後のFIFAクラブワールドカップについては、2009年ならびに2010年大会が初めてアラブ首長国連邦(UAE)で開催されることが決まっています。

(ミドル・イーストウッド)

カタールのテーマパーク

中東のテーマパークといえば、ドバイの「ドバイ・ランド」が有名ですが、現在、カタールでも大型テーマパークの開発が計画されています。先日、このテーマパークの概要が発表されましたが、ローラーコースター、砂漠の乗り物、また水上乗り物などのアトラクションをはじめ、家族全員が楽しめるようなショッピングモール、スパ、フードコートなどもある総合レジャー施設で、2012年中に完成する予定です。



ちなみに、このプロジェクトは、カタールのみならず米国やその他複数の中東諸国の企業が参画しています。

世界的な景気低迷が懸念される中でも、中東ではこうしたプロジェクトが着々と進んでいるのです。

(グッド・バイ)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



IDカードの取得を義務化

UAEでは、全ての国民と、UAEに住む外国人(外交官など一部のを除く)は全員IDカードを取得することが新たに義務付けられました。

取得期限は2008年12月末までと残された時間はわずかですが、12月中旬においてもまだ多くの人がIDカードを取得していないようです。もちろん取得期限を過ぎてもIDカードの取得は可能ですが、期限までに取得しなかった人には1,000UAEディルハム(約3万円)の罰金が課されることになっています。

ちなみに、11月末現在で、約23万人のUAE国民と約50万人の外国人居住者がまだIDカードの取得を行っていないということですが、もちろん誰だって罰金なんて払いたくないに決まっていますし、これから年末にかけては当然窓口の混雑も予想されます。それがわかっているながらも、皆、比較的のんびりしているのは、やはりUAEの国民性なのでしょう、はたまた金銭的にゆとりがある故の余裕なのでしょう。

(ミドル・イーストウッド)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

ドバイ金融市場総合指数



サウジアラビア タダウル全株指数



クウェート証券取引所指数



出所:ブルームバーグ

アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。